

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	○			活動によって、1階と2階のスペースの特徴を生かして活用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関から室内に点字ブロックを設置し、2階への階段に手すりを設置しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自己評価結果はホームページ上に公開しており、今年度の自己評価結果についても公開します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は現在受けておりませんが、今後の検討課題にしております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修に率先して参加しております。またその内容を内部研修を通して共有しております。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		独自のアセスメントシートを作成し、使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			新しい遊びや遊具の導入、各分野の講師やゲストを招いての活動、外出プログラム等を考えて実施しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			季節や時間、子どもの人数、感染症の状況等を考慮してプログラムを設定しています。月1～2回、土曜日に特別企画を実施しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者へモニタリングシートの記入をお願いし、職員会議において支援の評価表を作成し、それらを基に個別支援計画を作成しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者および必要に応じて担当者も参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアの必要な方は、定期的な利用はしてられません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			訪問をして、実際に療育の様子を見せていただくなど、情報共有を密に行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		相談支援事業所等を通じて、情報の提供を行っております。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			近隣の児童館のおまつりなどに参加させていただきました。民間学童さんや他団体さんとイベントを計画したり、少しでも交流できるような機会を持てるように活動しています。
	㉗	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	○			

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		現在、トレーニングまではしていませんが、日々の様子を共有し、必要な時にはアドバイスをさせていただいております。
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			年度当初、契約時に説明させていただいております。
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			児童発達支援管理責任者を中心に行っております。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者の意見交換や交流の場を年数回開催しております。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、お知らせ「紙ヒコーキ」を発行しています。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	○			
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			月1～2回「みんなの居場所」として子どもの遊び場や相談の場として開放しています。
非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアル及び業務継続計画（自然災害・感染症）・感染症対策指針・安全計画を策定しております。適宜、周知に努めています。 防犯対策として、玄関ドアに目隠しシートとドアロックを設置しました。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			地震と火災を想定し、消防署の指導のもとに避難や消火訓練を実施しています。 避難ばしごを設置しています。

④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部研修に参加し、内部で伝達研修を行い、共有しています。虐待防止委員会を設置し、年に一回以上、委員会の開催と研修の実施を行っています。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	「身体拘束の適正化のための指針」を作成していますが、いかなる場合も身体拘束は行わないように努めています。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	各種アレルギーのあるお子さんは、保護者と連携を取って対応させていただいております。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例集を作成し、また日々の活動日誌に記録して、スタッフ間で共有しています。

2024年 2月実施 回答職員 5名